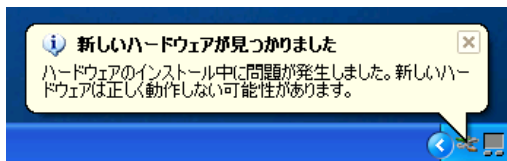


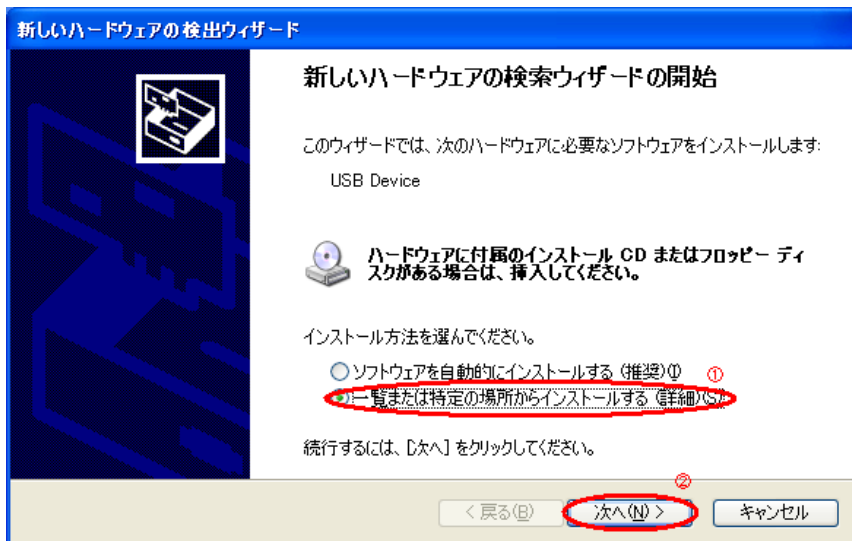
LD-WL11/USB インストール手順

WindowsXP起動後に本製品を取り付けますと、以下のメッセージが表示されます。

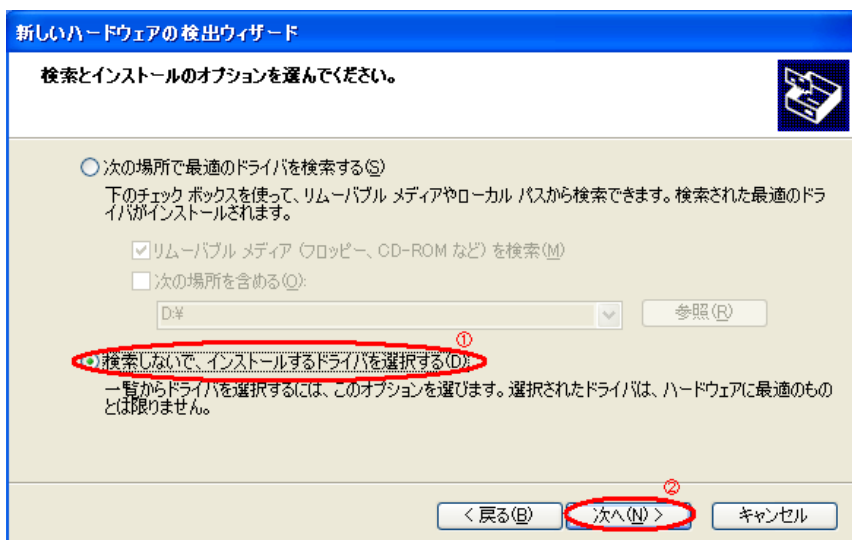


WindowsXPにドライバが入っていない為、新しいハードウェアの検索ウィザードが開始されます。

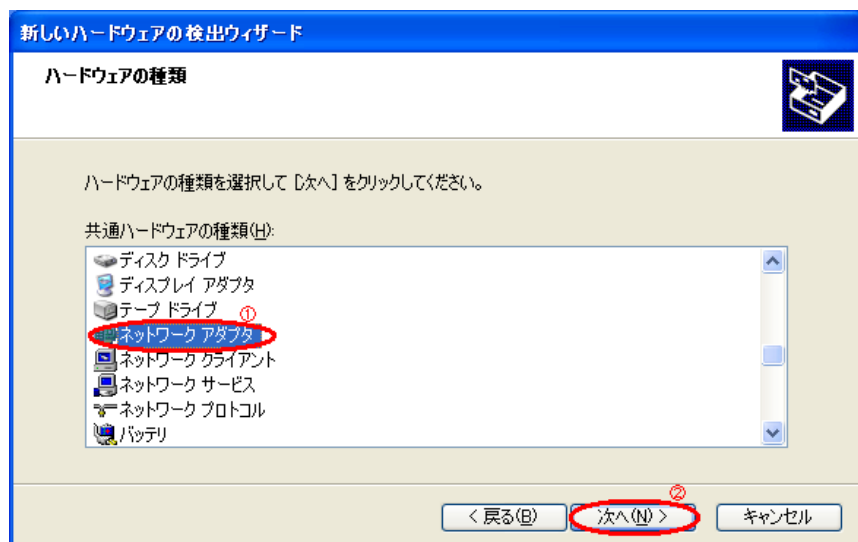
下記画面では、【一覧または特定の場所からインストールする(詳細)(S)】にチェックをつけ【次へ】ボタンをクリックします。



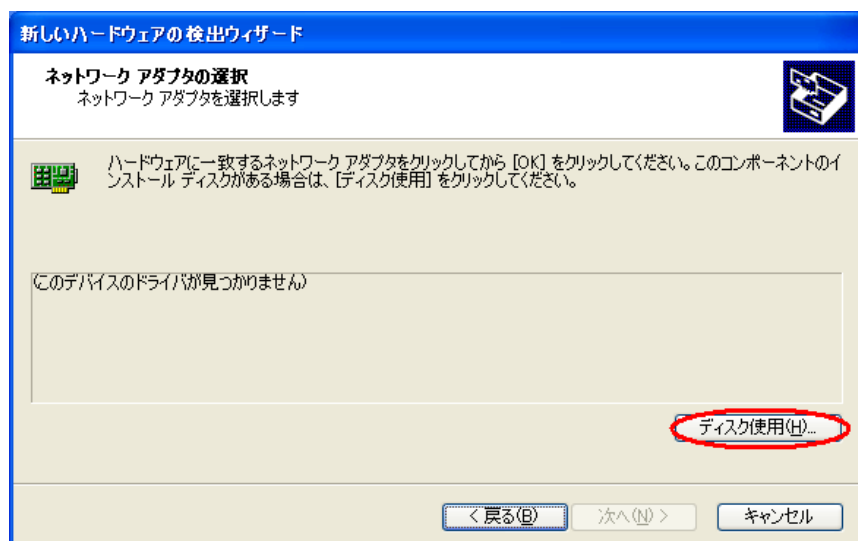
検索とインストールのオプション選択では「検索しないで、インストールするドライバを選択する(D)」を選択し「次へ」ボタンをクリックします。



「ネットワークアダプタ」を選択して 「次へ」 ボタンをクリックします。

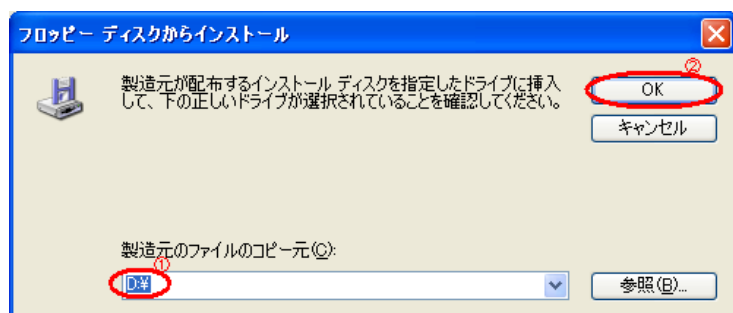


「ディスク使用(H)」 ボタンをクリックします。

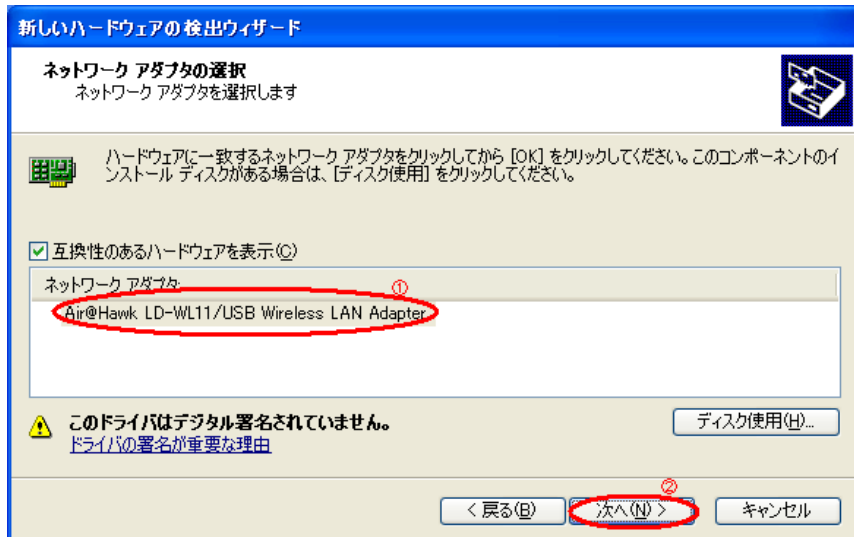


ドライバのインストール先の指定を行います。
ドライバが保存されている場所までのパスがわからない場合は、【参照(B)...】ボタンをクリックし、ドライバ
ある場所を指定したてから【OK】ボタンをクリックします。

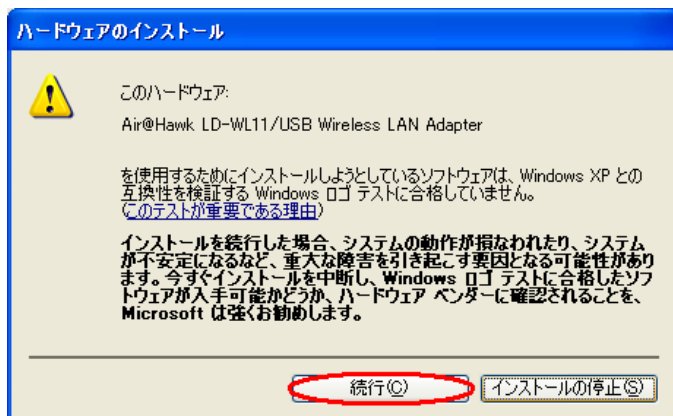
の



ドライバが見つかりますので、「次へ」ボタンをクリックします。

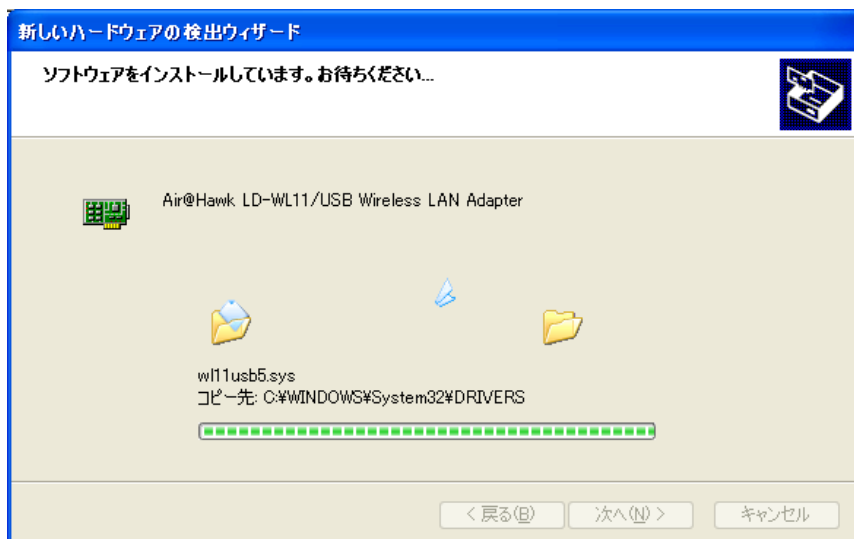


次に、Windowsロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示されますが、「続行」ボタンをクリックします。

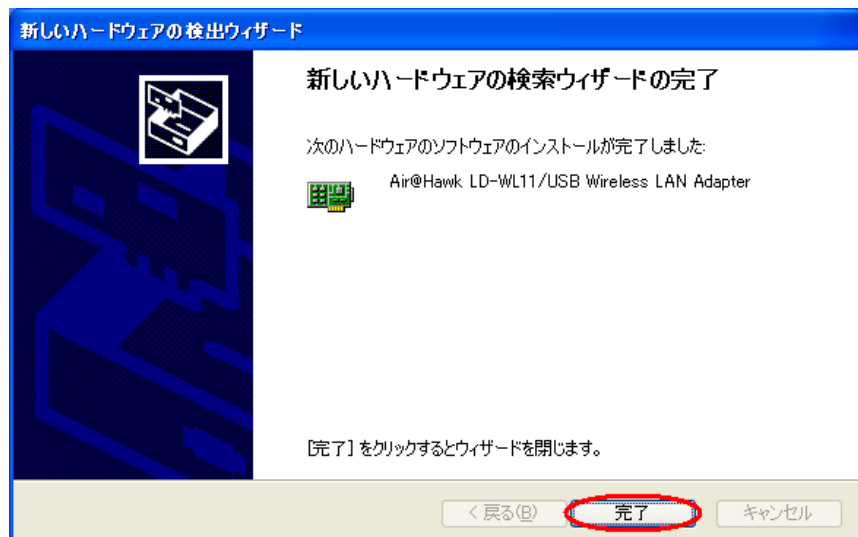


ファイルのコピーが開始されます。

もしコピー中に、「ファイルが必要」ダイアログが表示された場合は、ドライバの保存されている場所まで再度指定してください。



コピー完了後、ハードウェアの更新ウィザードの完了画面が表示されますので【完了】ボタンをクリックしてください。



以上でドライバの更新は完了です。

次に、「WindowsXP標準のワイヤレス設定機能を無効にする手順」を行ってください。

WindowsXP標準のワイヤレス設定機能を無効にする手順

■LD-WL11/PCC設定ユーティリティ及びLD-WL11/USB設定ユーティリティを使用する場合の注意点

WindowsXPでは標準でワイヤレスネットワークの為の設定が可能です。

しかしながら、上記機能を使用した場合、弊社の設定ユーティリティが正常に動作しません。

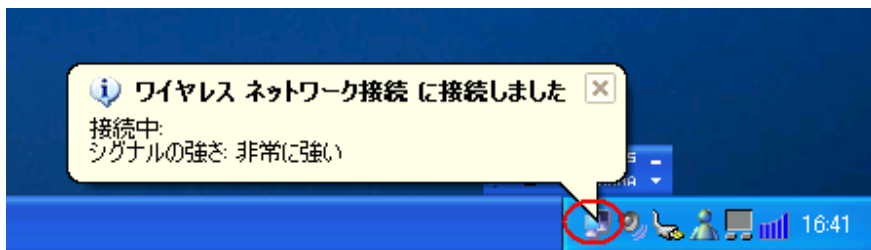
以下に、WindowsXPのワイヤレス設定機能を無効にする手順を説明します。

WindowsXP標準の設定機能を使用する場合は、以下の手順と弊社のユーティリティのインストールは必要ありません。

操作手順

下記手順ではLD-WL11/PCCを例に記載しております。

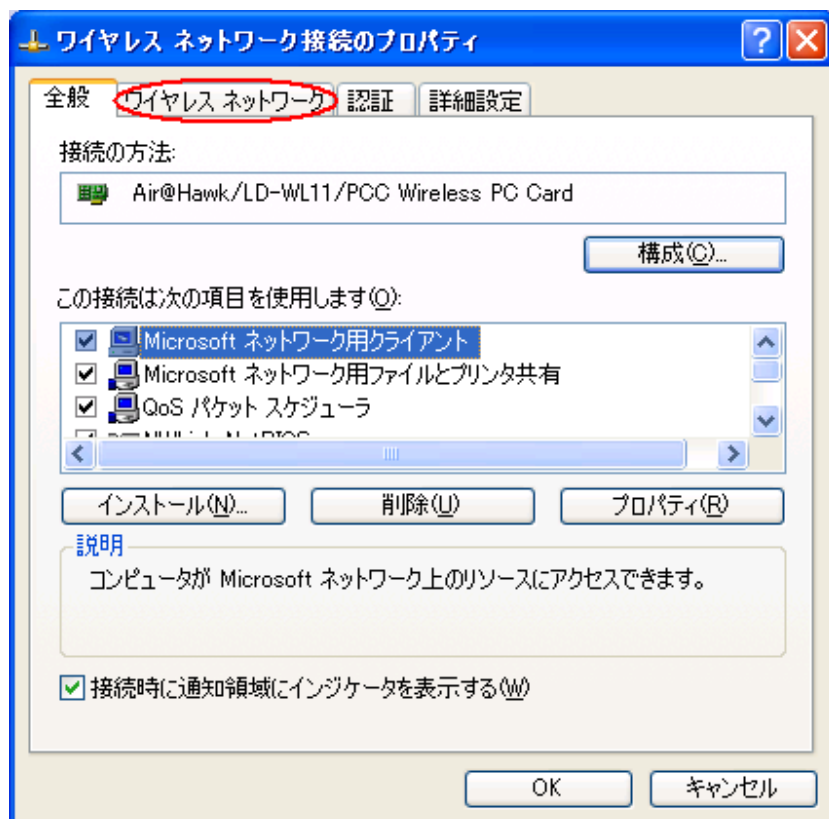
ファームウェアのアップデート後、以下の画面のようなアイコンが表示されますので、クリックしてください。



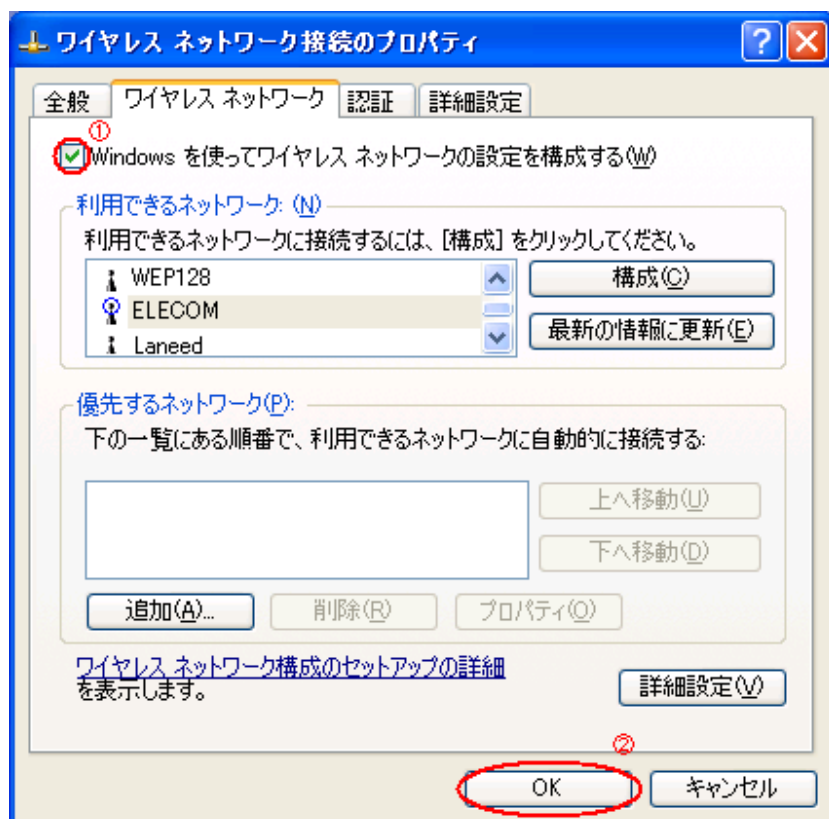
「ワイヤレスネットワーク接続の状態」を表示したウィンドウが表示されますので、【プロパティ】ボタンをクリックします。



「全般」のタブが表示されますので「ワイヤレスネットワーク」タブへ移動します。



下記画面の [Windowsを使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する] のチェックボックスを外して、[OK] ボタンをクリックします。



以上で、WindowsXPのワイヤレス設定機能は無効になりますので、最後にLD-WL11/USB設定ユーティリティをインストールしてください。